

4月24日

---

第6便が先ほど24日21時過ぎに出発しました。

ホクミンのページを見て応援してくださっている方々が、ご自分のブログにホクミンの活動を書いてくれています。そのブログを見て、物資を届けてくださる方々がいます。今日もお米などの食品物資を届けてくださいました。ありがとうございます。



4月26日

---

25日、1日目月曜日の活動報告をさせていただきます。

朝10時に無事青森IC前のエネオスにて札幌チームと函館チームが合流し、東北自動車道を走りました。花輪SAにて予定通り休憩と昼食をとり久慈を目指し出発。久慈の道の駅で買い出しでしたが、場所が判らず少し時間をロスしてしまいました。その後、一気に宮古を目指し、午後5時45分に到着しました。

積んできた荷物を宿泊所一階に運び込んで、3階は宿泊専用になりました。一階だけが停電中の為、持ち込んだライト等を使って夕食の準備をしてもらい、近藤先生を交えて食事をしました。

月曜日はほぼ移動だけで終わってしまいましたが、今日の作業等での注意事項を話すミーティングを持ち終了しました。

ちなみに岩手県の銭湯は月曜日が定休日らしく、営業していなかった為、早めに寝てもらいました。

道の安全も守られ、体調不良の人も今のところ出ていません。感謝です。

今日(26日)は実際の作業に入ります。食料、日用品を被災者に届ける為の道が神様によって開かれるようにお祈り下さい。



宿舎前で

私たちが宿泊場所としてお借りしている旅館の大掛かりな清掃からスタートしました。この旅館も被災しました。今日の天候は晴れです。明日の予報は雨です。天候に恵まれます様にお祈り頂ければ感謝です。

4月27日

---

二日目、火曜日の活動報告を送ります。

朝、7時半からディナーを行い、今回は近藤先生がリードしてくださいました。

岩手県の中でも被災地と被災しなかった地域との温度差があり、複雑な緊張感の中で生活されているとお話ししてくださいました。

同じ岩手県でも、盛岡やほかの地域から被災地に行く人たちは少なく、被災地に対して何をしたらいいのかわからない、自分たちは助かったが、なにもできない無力感を感じ、実際の被災地に入ることに罪悪感を感じているとのことでした。

朝の10時から100世帯分の野菜、豚肉、豆腐、納豆、缶詰め、フルーツを一軒分のパックに仕分けをして、田老地区を徒歩で配って回りました。その後、作業班はSさんと言う老夫婦が住む家の前にある側溝に溜まったがれきや泥の撤去作業をしました。皆さんが本当に頑張ってくれたおかげで、側溝の3分の2は開通することが出来ました！

来週もホクミンのチームが来ることをお話ししたところ、ぜひお願いしますと頼まれた撤去作業がいくつかあります。自分個人も手助けしてあげたいと感じた田老地区の作業はぜひ継続してやっていただきたいです。

夕方5時、田老から宿舎に戻り、大塚先生、近藤先生とお別れをしました。

その後、風呂、夕食をとり各部屋で就寝。

明日はいよいよラーメンの炊き出しです。全行程が守られるようお祈り下さい。



4月27日

---

今回のボランティアチームには、元ラーメン屋店主がいたので、今日は地元の人たちにラーメンを200食つくり、提供しました。ラーメンを求める人たちで長蛇の列が出来ました。



4月28日

---

今日は宿舎の清掃と、一階の物質の整理を行っています。

